



せとやこども園だより



ホームページ

園の目標 元気な子・考える子・自立する子



すずしさと笑顔がいっぱいの

プールあそび

見て！ウニさん歩きだってできるんだよ！（年少・もも組）

6月になって気温が25℃を超える日が続き、子どもたちが楽しみにしていたプールあそびが始まりました。芝生の園庭に並んだ幼児用大プールは3つ。乳児の庭にも大小のプールとタライが並べられ、各自が好みの深さや水温のプールを選んで遊びます。こども園の夏は「水となかよし」の子が増える季節です。



▲青空の下でのプールは気持ちイイ！



▲(写真下)乳児用プールも広々使える



6月12日(木)

みんなでとろんこ 田植え体験

森谷農園様の田んぼの一角をお借りして、年中・年長児が田植え体験をしました。昨年も田植えを経験した年長児は、苗の1本ずつをていねいに手際よく植えていきました。また、田植えが初めての年中児は、JA瀬戸谷婦人部の方々から苗の植え方を教えてもらい上手にできました。「たくさんお米ができるといいねえ」と子どもたちの素直な声が聞こえました。



止まって、見て、歩こう！ 交通安全教室

6月13日(金)

幼児部3学年の交通安全教室は、最初に教室で交通ルールのお話を聞き、その後、園庭で横断歩道の渡り方を練習しました。さらに、年中児と年長児は園の周辺道路を実際に歩きながら、どんなことに気を付ければよいかを教えてもらいました。年長児は2月にも交通安全教室を実施します。



▼出発進行！運転士や車掌の制服姿がキマってるね



年中・年長児がバス遠足に出かけました。行き先は大井川鐵道新金谷駅のプラザ・ロコ。SLや古い客車・駅舎の他に、お馴染みのプラレールで遊べるコーナーもあり、鉄道に興味のある子もない子も、“鉄分たっぷり”の楽しい1日を過ごしました。



◀ 参観日
◆◆ 幼児部 ◆◆
幼児部の参観日は6月と2月の2回。6月は教室で普段の活動を見ていただく機会としました。緊張から最初は大人しかった子どもたちも、少しずついつもの調子を取り戻し、日常の様子を参観いただけました。

奉仕作業 ▶
◆◆ ふじ組 ◆◆
保護者の奉仕作業は、幼児部の3学年が年1回ずつ時期を分けて実施しています。
今回は、年長・ふじ組の保護者10名にご協力いただき、園庭側溝に溜まった土砂の溝上げを行いました。



静岡福祉大学の学生5人が本園で実習を行いました。5人の内一人は瀬戸谷幼稚園の卒園生の澤口紗希さん。大学では皆、同じゼミの学生だということです。
当日はゲームなどでふじ組と交流し、帰る時には「もう帰っちゃうの？」と子どもたちから声上がるほどでした。
教員不足の時代、今回の実習を活かして一人でも多くの学生さんが「先生」になってくれたら…と期待しています。